

## 「第10次箱根町交通安全計画（素案）」に対する意見募集（パブリック・コメント）実施結果

◆意見の募集期間 平成28年8月17日（水）～9月15日（木）

◆提出意見数 5件（1名）

No.	項目（該当箇所）	意見の概要	意見に対する町の考え方
1	6 ページ 第2章交通安全の施策 1 快適な交通環境の確保 (3) 渋滞対策の推進	箱根新道の無料化により、1号線と新道の近接部分に「新道と一般道との出入口」の新設。又、箱根峠と湯本の分岐前に渋滞情報（通り抜けに要する双方の道の時間等）を常時表示。	交通安全計画は、当町が取り組むべき交通安全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱を定めるために、各分野別の基本方針を示すもので、道路整備に係る個別具体的な対策を明示するものではありません。
2		地震等の災害で道が寸断され孤立した場合を想定して、ゴルフ場や一夜城を経由して小田原に抜ける道路の新設。	ご意見いただきました渋滞情報の表示については、観光地ならではの休日を中心とした全町的な交通渋滞対策として、快適な交通環境を確保するために有効な方法ですので、 <u>第2章の1の(3)のウ「円滑な・快適で安全な道路交通の確保」</u> の内に対応してまいります。 また、箱根新道と一般道の出入口や災害を想定した道路の新設については道路整備に関する個別具体的な内容のため、この計画には反映しないものとします。
3		旧東海道旅行者が事故にあわぬよう、箱根新道、国道と旧東海道の重複部分では、路肩にカラー舗装で歩行者用の歩道マーカ一の新設。（例：箱根峠、道の駅の上から箱根くらかけゴルフ場入口への誘導の為、歩行者専用道路及び横断歩道の新設）	町内の道路が山岳地特有の急こう配や急カーブにより、不慣れな運転者による交通事故が多いため、歩行者用の歩道マーカ一の新設及び歩行者専用道路並びに横断歩道の新設については、危険度の高い箇所については有効な方法ですので、 <u>第2章の1の(1)のア「事故発生地点の重点整備」</u> の内に対応してまいります。

4		旧東海道沿いの無電柱化の促進	無電柱化の促進については、町の防災上又は景観施策による取り組みの内容であることから、この交通安全計画には反映しないものとします。
5	歩行者の利便性向上	東日本大震災、熊本地震で被災した4県がスマホゲーム「Pokemon GO」開発・運営元 Niantic と協業し、アイテムが手に入る拠点「ポケストップ」を追加するなどして観光誘致に活用するのを参考に、宿場の本陣、脇本陣、問屋場、高札馬、上下の木戸（宿入口）、一里塚、街道沿いの歴史資産等を「ポケストップ」にして若い人の道案内とする。	箱根町の観光誘客としての施策による取り組みの内容であることから、この交通安全計画には反映しないものとします。